

## 日本リハビリテーション医学会 第5回理事会 議事録

日 時：平成20年9月27日(土) 12時～16時30分

場 所：都市センターホテル 5階 スバル

## 出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一

伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男

椿原彰夫・水間正澄

監 事／江藤文夫

専門医会幹事／菊地尚久

## 議 題

## I. 報 告

## 1) 常任理事会報告

里宇理事長から第8回及び第9回の常任理事会報告があった。

## 2) 会員現況報告について

吉永常任理事から報告があった。

## II. 重要審議事項

## 1) 公益法人制度に伴うWGの設置について

里宇理事長から、当面は常任理事会及び会則検討委員会のメンバーによる構成でWGを設置し、本医学会全体の問題点を整理しつつ情報収集を行いたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

## 2) 評議員選挙について

吉永常任理事から「評議員選挙制度に対する検討委員会」を設置し平成22年以降に実施予定の評議員選挙に向けて準備を進めたい旨の提案があり、審議の結果、設置する委員会名を「評議員選挙実施に対する検討委員会」に修正すること。また、構成委員として吉永勝訓庶務担当常任理事、伊藤利之会則検討委員会担当理事、佐直信彦会則検討委員会委員長、菅俊光地方会連絡協議会議長、万歳登茂子選挙管理委員会委員長の5名に依頼したい旨説明があり、併せて承認された。

## 3) 介護報酬改定に向けて

(1) 吉永常任理事から概要説明後、里宇理事長から「介護報酬改定に向けての本医学会の考え方」及びこれまでの経緯として訪問リハステーションを除くこととして現在来年度改定に向けて進めている旨説明があり、審議の結果、承認された。

## (2) 水間理事から次の説明があった。

①第22回リハ医療関連協議会について

②現行の介護保険に関する提言について

③厚生労働省老人保健課課長補佐との意見交換について

④2009年度改定に関する要望事項等について

⑤「訪問リハ・ステーション」新設について

(社会保険モニターリハ科専門医および社会保険等委員会委員の意見集約)

## 4) データマネジメントWGの議論について

赤居常任理事から本年3月15日の理事会資料等による経緯の説明に併せ今後役員会としての方向性及び合意形成を立てる必要がある。また、WGではこれまでの経緯や意見を基に議論を行った結果、「データ管理者の問題」「技術的な問題」「フィードバックの問題」等についての説明があり、審議の結果、今後問題点を具体的に検討願うこととした。

## 5) リハ医学会学術集会と日本脳性麻痺研究会の同時開催について

朝貝理事からこれまで正式な決定がなく本医学会学術集會会長と日本脳性麻痺研究会幹事の間で話し合い開催して来たが、今後契約を取り交わす等の必要があるとの提案説明があり、審議の結果、常任理事会と朝貝理事で問題点を整理し対策案を作成し日本脳性麻痺研究会と意見を詰めて契約案を作成し理事会に諮ることが、承認された。

## III. 一般審議事項

## 1) 平成20年度後期各種委員会委員の委嘱・解職について

里宇理事長から説明があり、審議の結果、原案ど

- おり承認された。
- 2) 選挙管理委員会委員の交替について  
里宇理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 3) 日本障害者協議会協議員の交替について  
里宇理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 4) 外保連検査委員の交替について  
里宇理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 5) 脳卒中対策基本法制定への対応について  
里宇理事長から「脳卒中対策基本法制定に向けて」に対する意見を事後承認となるが9月9日までに日本脳卒中協会宛に意見を提出した旨説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。  
関連して、維持期と言う言葉の「発展期」、「生活期」の言葉について議論があった。
- 6) 日中医学協会からの四川大地震後の医療援助の依頼について  
里宇理事長から説明があり、今後この要請に対して本医学会としてどう対応するか検討することとした。
- 7) 平成20年度追加予算について  
吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 8) 会員の入退会について  
吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 9) 医師以外の正会員の入会について  
伊藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 10) リハ医育成アクションプランWGの動向について  
吉永常任理事から、9月4日付で上月常任理事からWG構成委員に今後の進め方及びWGでのたたき台等を送付し、現在議論をお願いしている旨の説明があった。
- 11) 日本リハビリテーション医学会が保有する会員情報に関する規則(案)  
伊藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。  
なお、伊藤理事から本規則には管理責任者が明確になっていないので今後検討願いたい旨提案があった。  
関連して、久保理事から本医学会は会員の個人情報収集が不足しているため、会員名簿を発行するなど今後個人情報収集とその整理をすべきである旨の意見があり、規則の管理責任者の明確化に併せて常任理事会で検討することとした。
- 12) 論文賞選考内規の改正(案)について  
出江理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 13) 生涯教育研修会実施要領改正(案)について  
椿原理事から説明があり、審議の結果、要領5.講師資格③の「10年以上医師経歴をもつ者」の文言を「10年以上医師経歴をもつ者、なお、かつその領域に学識がある者」に一部修正することで、承認された。
- 14) 社会保険等委員会関係  
(1) 吉永常任理事から次の説明があった。  
社会保険等委員会活動のスケジュールについて  
(2) 水間理事から次の説明があった。  
平成20年第2回実務委員会の議事について  
(3) 吉永常任理事から次の説明があった。  
平成20年度リハビリテーション医学に関する社会保険診療報酬等の改定に関する専門医アンケートについて  
アンケートのスタートが遅れたこと及び回収率をもう少し高め学会誌の12月号に掲載すること。また、11月上旬に原稿を各役員に送信し、メール審議をしたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
- 15) 地域リハアンケート実施について  
朝貝理事から説明があり、審議の結果、障害保健福祉委員会でも更に検討し、最終案を各役員に送付し承認を経て実施することが承認された。
- 16) 平成20年度指導責任者の新規認定について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 17) 平成20年度研修施設の新規認定について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 18) 移行による専門医認定について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 19) 指導責任者の資格更新について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

20) 平成 20 年度専門医試験特別委員候補(案)について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

21) 専門医活動報告書記載の手引きについて  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

22) 第 10 回移行試験合格者(案)について  
安保理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今回の移行試験受験者は今回の倍ぐらになると思われる旨の報告があった。

23) 細則 (1)-f 項目による関連学会の審査について  
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

24) 細則 (2)-e 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、教育講演①の演題名を一部修正すること及び演題の修正についての対応は水間理事に依頼することで、承認された。

25) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

26) システム利用ガイドラインについて

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

27) その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

② ISPRM に関する動向について

赤居常任理事から、ISPRM 会議は 2013 年に北京で開催することが決定されているが、2009 年(イスタンブール)、2011 年(プエルトリコ)の開催以外の中間年の理事会のうち 2010 年の開催について各国に問い合わせが来ている旨の説明があった。

③産科医療補償制度に関する認定基準検討依頼について

里宇理事長から説明の後、朝貝理事から「産科医療補償制度に関する認定基準案の検討」に対する(朝貝私案)の説明があり、審議の結果、日本医療機能評価

機構から本医学会宛に正式な意見依頼を出していただき障害保健福祉委員会で検討し、役員会で検討し回答することが、承認された。

#### IV. 各種委員会等報告

##### 1) 各委員会報告

平成 20 年 7 月 29 日から平成 20 年 9 月 20 日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

- |               |         |
|---------------|---------|
| ① 編集委員会       | 出江理事    |
| ② 教育委員会       | 椿原理事    |
| ③ 認定委員会       | 安保理事    |
| ④ 試験問題委員会     | 安保理事    |
| ⑤ 社会保険等委員会    | 水間・吉永理事 |
| ⑥ 関連専門職委員会    | 住田理事    |
| ⑦ 会則検討委員会     | 伊藤理事    |
| ⑧ 診療ガイドライン委員会 | 生駒理事    |

\* 関連して、生駒理事から「呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会」を解散したい、また、コア委員会は「策定委員長のみでの構成とし、各策定委員会の状況を把握し全体を統括する役割を担う。」という定義にしたい旨の追加報告があった。

⑨ システム委員会 赤居常任理事

##### 2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事から専門医会報告があった。

なお、専門医会学術集会プログラムの第 1 日目 18:00~18:55 の「ワークショップ」を「特別企画」に修正することとした。

3) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から報告があった。

4) その他

①里宇理事長から日本専門医制評価・認定機構理事長より「専門医制度の広告に関する外形基準」について、日本専門医制審議会会長名で厚生労働省医政局長宛に要望書を提出された旨の通知について、追加資料により報告があった。

②新公益法人制定に係る説明会を 14:00~14:30 の間に袖山裕行公認会計士に依頼し実施した。

以上